

教 育 委 員 会 会 議 次 第

令和4年2月17日（木） 15:05

教育委員室

1 開 会

2 案 件

(1) 議案

議案第39号「北九州市科学館規則について」

(子ども家庭局 新科学館担当課長)

議案第40号「北九州市立児童文化施設管理規則の一部改正について」

(子ども家庭局 新科学館担当課長)

議案第41号「北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則について」

(子ども家庭局 新科学館担当課長)

(2) 協議

協議①「人事について」

(教職員課長)

(3) その他報告

その他報告①「『北九州市公立学校教員採用候補者選考試験実施要綱』の一部改正及び令和5年度北九州市立学校教員採用候補者選考試験の実施について」

(教職員課長)

3 閉 会

教 育 委 員 会 （ 定 例 会 ）

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 開催年月日 | 令和4年2月17日（木） |
| 2 | 開催時間 | 15：05～16：15 |
| 3 | 開催場所 | 教育委員室 |
| 4 | 出席者 | （教育長）田島 裕美
（教育委員）シャルマ 直美 大坪 靖直 津田 惠次郎
竹本 真実 郷田 郁子 |
| 5 | 事務局職員 | 教育次長 古小路 忠生
中央図書館長 石井 佳子
総務部長 小杉 繁樹
教職員部長 高松 淳子
学校支援部長 春日 伸一
学校教育部長 高橋 英樹
次世代教育推進部長 金子 二康
総務課長 田中 真徳
企画調整課長 浜崎 善則
特別支援教育企画担当課長 緒方 直彦
学事課長 久保 慶司
学校保健課長 角野 純二
施設課長 太田 敦
指導企画課長 奥村 和美
不登校担当主幹 福嶋 一也
中央図書館庶務課長 三ツ廣 託則 |
| 6 | 書 記 | 総務課庶務係長 増田 真二
総 務 課 事柴 佑斗 |
| 7 | 会議の次第 | 別紙のとおり |

教育委員会(定例会)会議録(令和4年2月17日)

1 開 会

15:05 田島教育長が開会を宣言

2 会議録署名委員の指名

田島教育長が会議録署名委員に、竹本委員と郷田委員を指名。

以下の案件を非公開にすることを議決

・協議①「人事について」

3 案 件

(1) 公開案件

議案第39号・議案第40号・議案第41号について一括審議

議案第39号「北九州市科学館規則について」

議案第40号「北九州市立児童文化施設の管理規則の一部改正について」

議案第41号「北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則について」

本議案の提案理由を子ども家庭局新科学館担当課長が説明。

[提案理由要旨]

令和3年12月北九州市議会定例会において、北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正を行ったことに伴い、関係規則を改めることについて、付議するもの。

シヤルマ委員／議案第39号の資料9ページに、様々な器具を使った場合の使用料の額が表に
してある。「常設展」や「プラネタリウム」といった展示や観覧に併せて、この
ような設備をどこで使用する事となるのか、説明いただきたい。

子ども家庭局新科学館担当課長／各種器具、映像設備などは、現在のイノベーションギャラリーにある設備であ
る。それを金額も含めて、そのまま使用するものである。つまりは、分館で使用
するものである。

田島教育長／本施設の引き渡しの時期について、補足説明いただきたい。

子ども家庭局新科学館担当課長／具体的な日時はまだ確定していないが、建物自体の最終点検が完了する時期か
ら考えて、3月の末に引き渡しを受ける予定である。

田島教育長／現在、オープンを目指している、平和のまちミュージアムがあるが、この施設
も4月の中旬にはオープンする予定である。この新科学館も4月28日にオープ
ンする。時期としては、ちょうどゴールデンウィークの直前となるのだが、本市
の子どもたちの教育にとってのいい施設なので、もう少し早めにオープンしたか
ったという気持ちもある。おそらくどちらの施設もゴールデンウィークの時期は
混むことが予想される。

子ども家庭局新科学館担当課長／オープン日については、イオンモール全体の敷地の一部に立地するということ
もあり、他の施設と併せてオープンするというのが一番自然ではないかと思う。

子どもたちの利用を目的と考えた場合に、通常の年度でも小学生の団体利用等は、だいたい5月中旬以降とかから始まる。また、一般の利用は、おそらく土日を中心になるかと考えている。

郷田委員／隣接の施設となる、いのちのたび博物館などとの連携はどのように考えているのか。何か予定があれば、説明いただきたい。

子ども家庭局新科学館担当課長／東田地区は、この新科学館も含め、いのちのたび博物館や環境ミュージアム、イオンモールの施設の中には「英語村」といった施設があつまった。「Education」と「Entertainment」の言葉が融合した「Edutainment」が体现された施設が集まった形となる。

今後、修学旅行誘致も含めて、しっかりと連携をしていきたいと考えている。具体的にどのようなことができるかというところは現在検討中である。

田島教育長／例えば、あの中で環境ミュージアムも含めた「3館共通周遊券」といったような検討について、説明いただきたい。

子ども家庭局新科学館担当課長／それぞれの施設で、様々な連携の方策があるかと思うが、回遊性という面でも、今後検討していかなければならないと思っている。

原 案 可 決

その他報告①『「北九州市公立学校教員採用候補者選考試験実施要綱」の一部改正及び令和5年度北九州市公立学校教員採用候補者選考試験の実施について』

教職員課長が報告。

[報告要旨]以下の項目について報告。

令和5年度（令和4年度実施）の北九州市公立学校教員採用候補者選考試験を実施するにあたり、北九州市公立学校教員採用候補者選考試験実施要綱の一部改正及び選考試験の実施概要について、報告するもの。

竹本委員／資料3ページの表中の特別選考の中に「複数免許状所有者」とある。この中で「小学校教員」とは別枠で、「小学校教員（小中一貫枠）」というものがあることは理解できたのだが、別建てで選考する場合に、「小学校教員」としての採用と、どういった違いがあるのか、詳しく説明いただきたい。

教職員課長／この「小学校教員（小中一貫枠）」は、従来の小学校教員区分とは、募集人員数を別建てして選考するということは、先ほどもお伝えしたとおりである。まず、1つの違いとして、この区分で受験した教員は、最初の配置時に、小学校または中学校のどちらかに配置されることとなる。必ずしも小学校に配置されるということではない。

また、人事異動について、小中学校の兼務なども含めた、積極的な校種間交流を実施することで、特別選考の複数免許状所有者特別選考とは異なる採用の区分にしているところである。

これを新設した理由としては、本市における小中一貫教育推進の中心的な役割を担う優秀かつ意欲ある人材の確保に努めたいという理念のもと新設をしているところである。

竹本委員／「小学校教員（小中一貫枠）」として採用された場合は、その取組みの専門的な人員として配属されるということになる理解でよいか。

教職員課長／そのとおりである。

大坪委員／資料には、この新設の区分で挑戦をしたが、残念ながら合格できなかった場合は、改めて小学校教員の区分の選考対象に入っていくと記載がある。

その場合、「小学校教員（小中一貫枠）」や「小学校教員」で、それぞれどれくらいの受験生がいたのかというような、いわゆる受験倍率といった情報は、どのように提供していくように考えられているのか。

質問の意図としては、例えば「倍率が少なく見える」ということが、プラスの効果を持つのか、逆にマイナスの効果を持つのか、わからなかったのでお聞きしたのである。

教職員課長／令和4年度に実施する計画のものであり、果たして、どれぐらいの人数の方が応募してこられるのか、というのは、全く予想ができない。もう少し時期が近づいてくれば、見えてくるものがあると思うのだが、現時点では、まだどのように提供するのかは決まっていない。

シャルマ委員／「小中一貫」ということが、今後注目されるものであると思っている。

受験される方は、「より魅力的な仕事の内容である」と思い、受けに来られると思っている。教育委員会としても、この「小中一貫」の魅力や子どもたちなどへの効果というものを十分にPRしていただきたい。

教職員課長／今後、関係機関などを訪問しながら、研究していきたい。また、小中一貫枠の新設のことについても、重点的に説明をしてまいりたい。

シャルマ委員／1点質問だが、「養護教員」について、やはり新型コロナウイルス感染症への対策などといった影響も関係しているのだと推察するが、他都市なども同じ状況なのか。

教職員課長／他都市の状況は、把握していないが、この枠で採用となった方は、医療的ケア児等が配置された学校等での配置となる。より専門的な知識を持った上で、学校において、医療の専門性を活かした指導等ができるのではないかと考えている。そういった優秀な人材の確保に努めるという意味でも、こういう形で枠を設けたところである。

報告終了

(関係者以外退出)

(2) 非公開案件

協議①「人事について」

本議案の提案理由を教職員課長が説明。

[提案理由要旨]

北九州市立高等学校の人事について、協議を行うもの。

協議終了

4 閉会

16:15 田島教育長が閉会を宣言